

## ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願いー

現在、循環器内科では、新潟大学医歯学総合病院と共同で実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

**【共同研究課題名】** PET-CTを用いた扁桃体活性の評価による致死性不整脈のリスク評価の検討

### 【共同研究の研究代表機関及び研究代表者】

研究代表機関・研究代表者：新潟大学医歯学総合病院 大槻 聡  
本研究に関する問い合わせ先：新潟大学医歯学総合病院・助教 大槻 総  
電話：025-223-6161（応対可能時間：平日9時～17時）

### 【利用・提供の対象となる方】

2012年4月1日～2021年3月31日までの間に、当院循環器内科において心臓サルコイドーシスの診断で入院または外来受診された方

### 【利用・提供している診療情報等の項目】

診療情報等：診断名、年齢、性別、基礎心疾患、検査内容と結果および治療内容

### 【利用・提供の目的】（遺伝子解析研究：無）

PET-CTによる扁桃体活性の定量評価が致死性の心室性不整脈を主とする心イベント（心不全や心室細動・心室頻拍等の不整脈）発症リスクの評価の予測因子となり得るか否かについては依然として解明されておりません。扁桃体活性の違いが心室性不整脈に関連するのであれば、心室性不整脈に対する治療の適正化につながる可能性があると考えています。PET-CTによる扁桃体活性の評価を通じて心臓サルコイドーシスにおいて致死性不整脈に対する治療をより適正化できる可能性があります。

### 【主な共同研究機関及び研究責任者】

1. 東京女子医科大学 循環器内科・講師 鈴木 敦

### 【研究実施期間および主な提供方法】

期間：倫理審査委員会承認後より2028年3月31日までの間（予定）

提供方法：☐直接手渡し ☐郵送・宅配 ☒電子的配信 ☐その他（ ）

### 【この研究での診療情報等の取扱い】

倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

### 【東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】

研究責任者：循環器内科 講師 鈴木敦

研究内容の問い合わせ担当者：循環器内科 鈴木敦

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）